

## ビュージスタ ドレンEX・ホルダーEX施工手順

※詳細は別紙施工手順書をご参照ください。

## 1 下地の点検と清掃

下地の乾燥度・強度、平滑度などのチェックをしてください。

- ①下地は十分に乾燥していること。
- ②モルタル表面強度が、十分に強いこと。
- ③表面が平滑かつ水勾配が1/100以上であること。  
凹凸がある場合は、補修を行ってください。
- ④下地の突起などは、確実にケレン除去し、下地面をよく清掃してください。

## 2 墨出し

室外機の設置場所、排水ホースの位置を確認します。  
確認後、ドレンEXの幅(38.5ミリ)で墨出しを行います。  
ドレンEXの流水効果を得るため、水勾配に対して平行に排水溝まで墨出しを行ってください。

## 3 ドレンEXの粗切り

所定の貼り付け寸法より、30~50mm長めに、ドレンEXの粗切りを行ってください。

## 4 接着剤の塗布と貼り付け

下地にセメントVGまたは、セメントEP20を全面に塗布してください。  
適切なオープンタイムを取った後、ドレンEXとビュージスタを貼り付けてください。  
ドレンEXは、排水溝側はシート端部にそろえて、切り落としてください。貼り付け後は、全面を十分に圧着してください。

## 5 ドレンとシートの継ぎ目処理

- ①接着剤が完全に硬化してから、継目をV(U)字型にカットし、ビュージスタ専用溶接棒で熱溶接します。

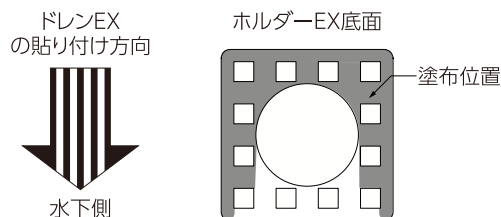


- ②溶接完了後、溶接棒の余剰部分をビュージスタに合わせて削り取ってください。  
写真5-2の様な市販工具を使用するときれいに仕上がります。



## 6 ホルダーEXの接着

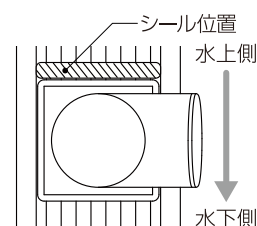
- ①ドレンEXの上にホルダーEXを接着します。  
接着剤はホルダーEXに添付の瞬間接着剤を使用してください。
- ②ホルダーEXはドレンホースの向きに合わせて横向きのホース受けを、左右、水上水下に設置することができます。
- ③接着剤は、ホルダーEX下面の外周(コの字型、水下側を開けて)に塗布してください。(下図参照)  
ドレンEXとホルダーEXの凹凸がかみ合うように貼り付け、しっかりと圧着してください。



排水ホースを固定するのは、施工1日以上経過後に行ってください。

## 7 ホルダーEXの水上側のシール

ホルダーEXの水上側をVGシールでシールします。  
ドレンEXの溝もシールします。  
(右図参照)



## 8 ドレンEXの端部処理

ドレンEXの端部にVGシールを施工してください。  
ドレンEXの排水溝側は排水溝を塞がない様にシールしてください。

## 9 養生(24時間程度)

清掃後、接着剤、VGシールが硬化するまで歩行を控えてください。

## ご注意

- ・ドレンEX・ホルダーEXはビュージスタの専用品です。  
必ずビュージスタと組み合わせて使用してください。
- ・ドレンEXの両側は、ビュージスタと取り合うように施工してください。
- ・ドレンEXはエアコンのドレン排水専用です。  
給湯機器の温熱水排水には使用しないでください。  
変色、変形、オーバーフローの恐れがあります。